



笑って、感じて、伝える宗像！

城山中×芸人×JAL で取り組む共創型ふるさと学習

9月7日（月）、城山中学校1年生200人が、宗像市出身のお笑い芸人「むなかつたん」から、お笑いを交えた宗像の魅力やふるさとの思い出についての特別講義を受けます。これは、宗像の魅力を知り、実際に大島や「みあれ祭」を体験し、自分の言葉で発信する総合的な学習のスタートとなります。

10月には「みあれ祭」を現地で見学し、体験や気づきをPRポスターにまとめます。10月16日（金）に行われる文化祭では日本航空株式会社の現役社員等に向けてオンラインで発表します。発表した内容は市とJALが企画する「首都圏アンバサダー」に共有し、発信を広げていきます。

【むなかつたんによる特別講義 概要】

日 時：9月7日（月）15:25～16:15

場 所：宗像市立城山中学校（宗像市陵厳寺1-13-1）

対 象：城山中学校1年生 200人

講 師：宗像市出身のお笑い芸人「むなかつたん」

内 容：お笑いを交えながら、宗像の魅力や自身のふるさとでの思い出などを生徒に伝えます。講義をきっかけに、生徒がこれから調べ、体験していく「ふるさと宗像」への関心を深めます。



《むなかつたん出身のむなかつたん》

【今後の学習 概要】

●「感じる」—大島・みあれ祭で現地学習

日 時：10月1日（木）午前中～

場 所：宗像市大島ほか

内 容：大島へ渡り、宗像大社秋季大祭「みあれ祭」を見学します。現地での体験を通して、宗像の歴史や文化、地域の魅力について理解を深めます。

●「伝える」—文化祭 学習成果を発表

日 時：10月16日（金）12:30～12:55

場 所：宗像市立城山中学校

内 容：グループごとにPRポスターにまとめ、文化祭で学習成果を発表します。

【補足】

令和9年の「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産登録10周年を前に、城山中学校では地域の魅力や課題を学ぶ探究学習を進めています。

今回の学習では、宗像市出身のお笑い芸人「むなかつたん」の講義をきっかけに、大島や「みあれ祭」を実際に体験します。単なる校内発表にとどまらず、企業の視点からフィードバックを受ける共創型の学習です。

※首都圏アンバサダーについて… 首都圏に暮らしながら“外からの視点”で宗像市の魅力や温かいつながりを継続的に発信していく新しいアンバサダー制度です。日本航空株式会社の「人と地域をつなぐ力」と宗像市の地域資源を掛け合わせ、新しい地域との関わり方をつくることを目的としています。

【問い合わせ先】※ご取材いただける場合は、事前にご連絡ください

宗像市地域教育連携室 担当：占部 TEL：0940-36-1169（携帯：090-4348-2917）